

総合計画アンケート調査結果(概要)をお知らせします

現在、市のまちづくりの方向性やこれを実現するための各種施策を定める総合計画の策定作業を進めております。この計画を策定するにあたり、広く市民の皆様からまちづくりへのご意見をお聞きし、これを計画に反映するため、アンケート調査を実施しました。

市民の皆様には貴重なご意見をいただきありがとうございました。この調査結果を踏まえて市民の皆様の意見を反映した総合計画にしたいと考えております。なお、仙北市ホームページには調査結果をすべて掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

1. 調査概要

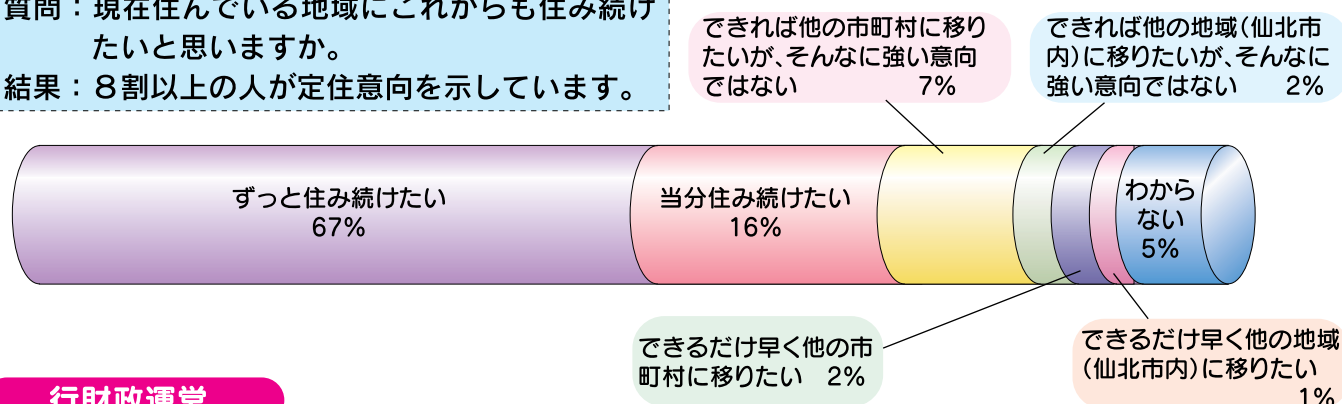
- 実施期間……………平成18年4月下旬から5月上旬
- 対象者……………18歳以上の市民 2,000人
- 対象者抽出方法……………住民基本台帳から無作為に抽出
- 回収数(回収率)……………951 (48%)

2. 調査項目(質問と結果)

今後の居留意識

質問：現在住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思いますか。

結果：8割以上の人が定住意向を示しています。



行財政運営

質問：市の行財政運営について伺います。

結果：各項目ともに厳しく評価されています。特に、市民の意見を取り入れたまちづくり、効率的な行財政運営に対する評価が低くなっています。分庁舎方式については、意見が二分されています。

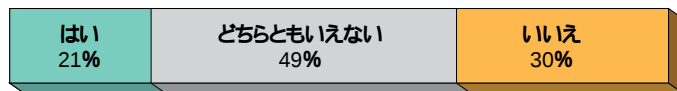
■公共施設は有効に活用されていると思いますか。



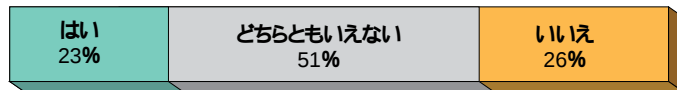
■市は積極的に市民の意見を取り入れたまちづくりを進めていると思いますか。



■市は市民に対して、市政等に関する情報提供を行っていると思いますか。



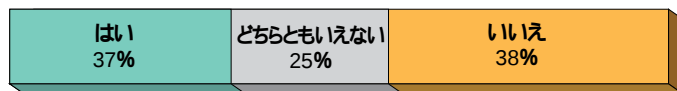
■市役所職員の対応は良いですか。



■市は効率的な行財政運営を行っていると思いますか。



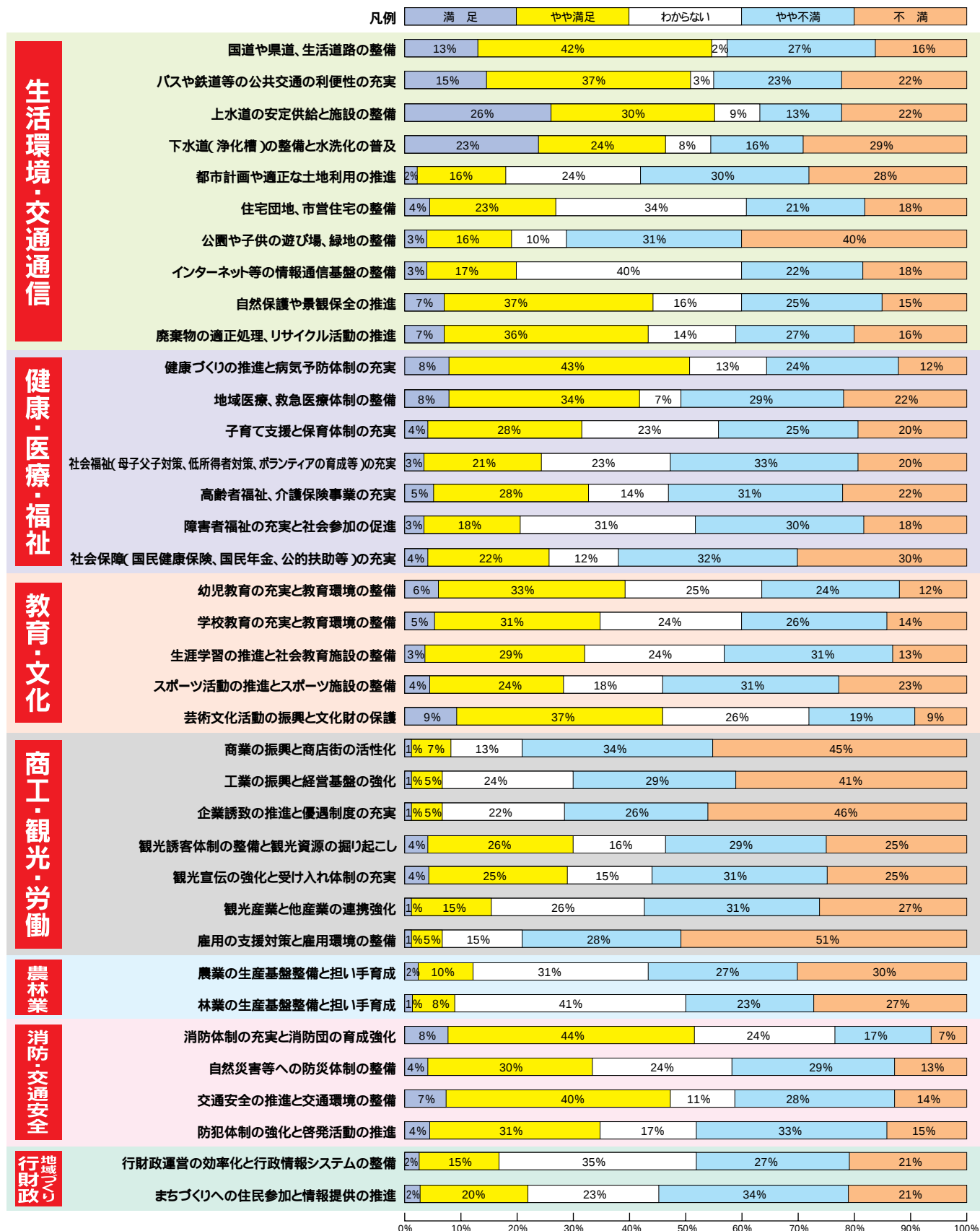
■今後も田沢湖、角館、西木の3庁舎による分庁舎方式で良いと思いますか。



暮らしの満足度

質問：自分の住んでいる地域での暮らしについて、どのように感じていますか。

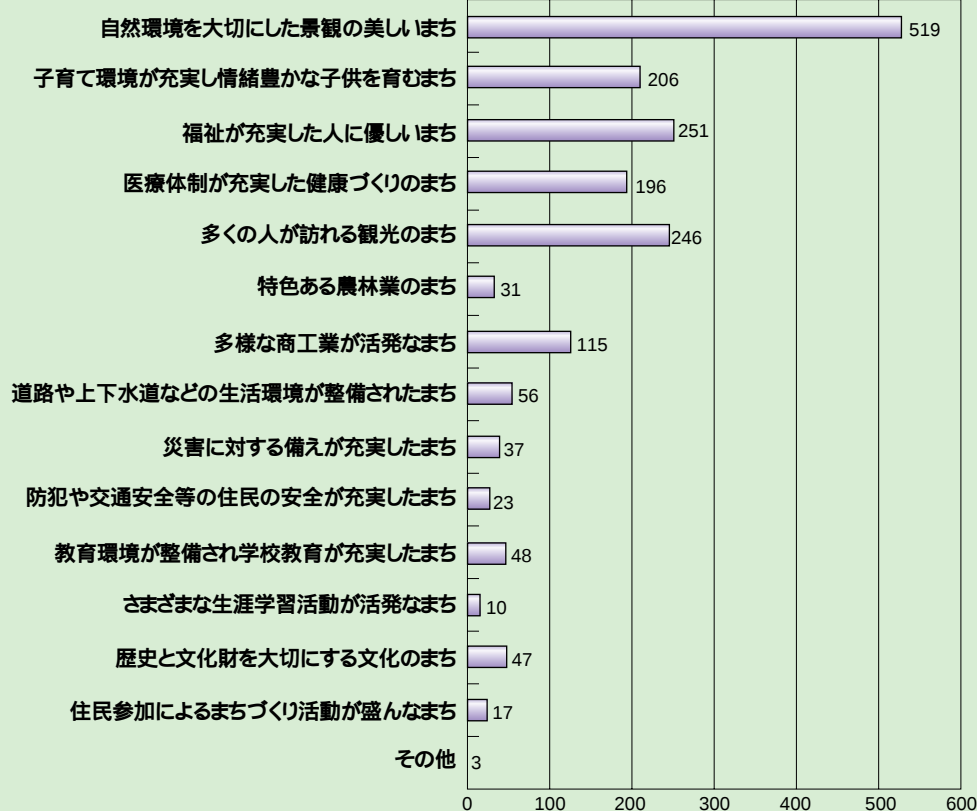
結果：上水道整備、道路網、消防防災体制などの満足度が高くなっている一方で、地域雇用対策、商工業の活性化、公園緑地等の整備に対する不満度が高くなっています。



将来の仙北市のイメージについて

質問：10年後に期待するまちのイメージはどのようなものですか。
(3つまで選択)

結果：地域の雄大な自然環境を活かした「自然環境を大切にした景観の美しいまち」が最も高く、「福祉が充実した人に優しいまち」「多くの人を訪れる観光のまち」と続いています。

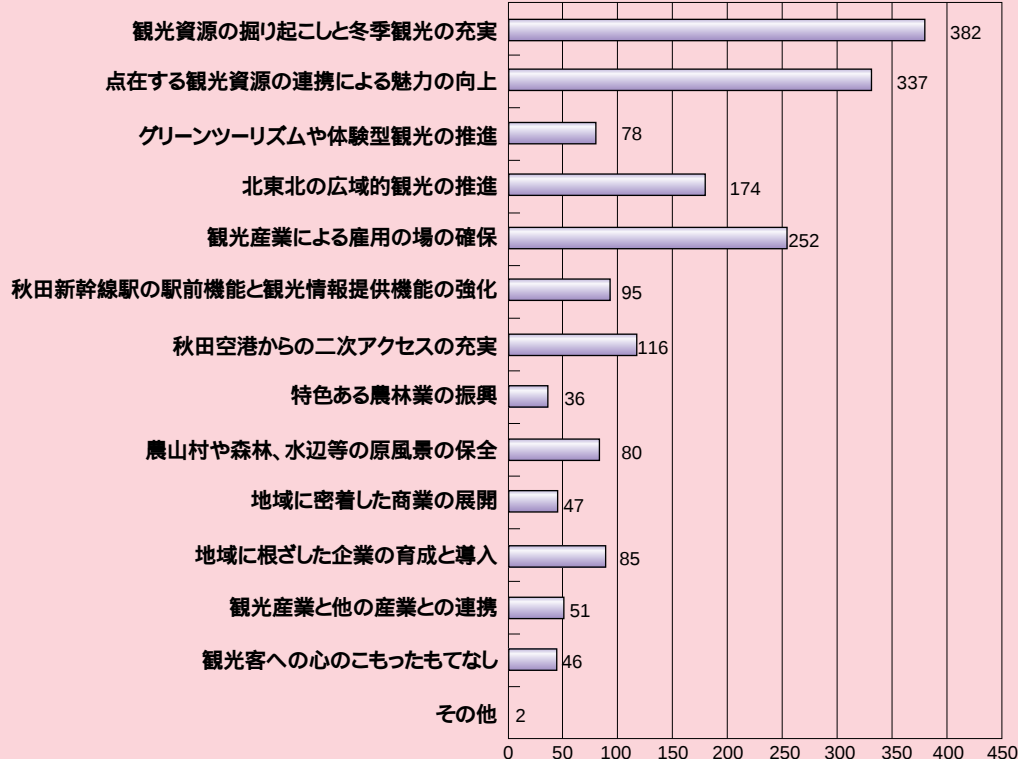


今後のまちづくりの方向性について

～新市建設計画(田沢湖・角館・西木合併協議会策定)に掲げられている、4つのまちづくりの方針について伺います～

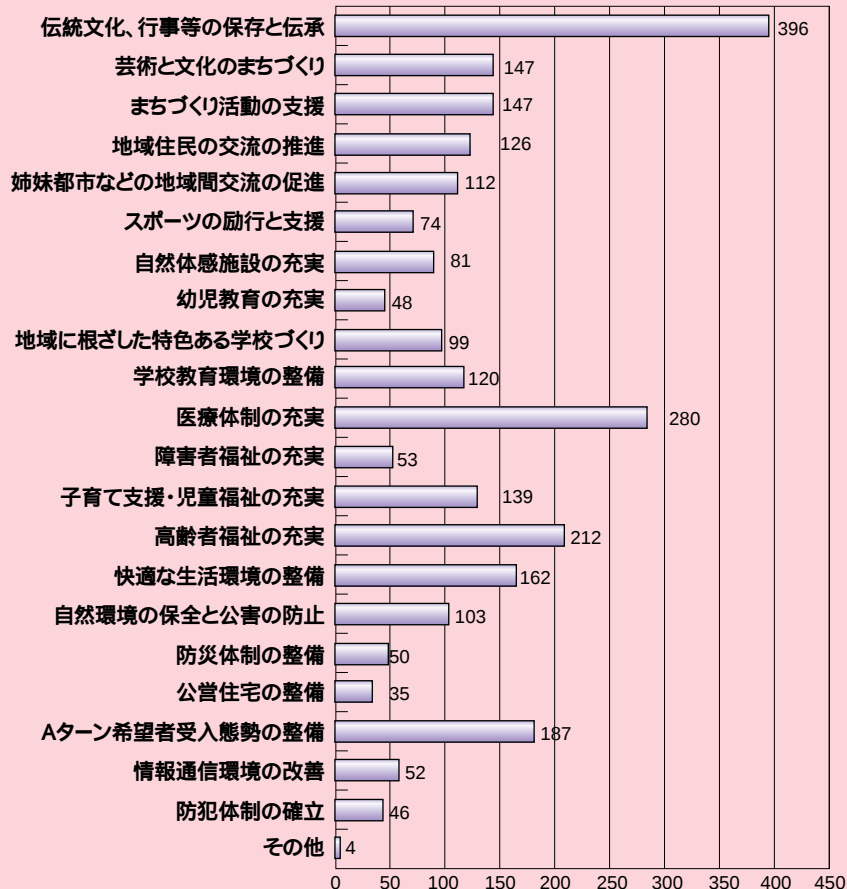
質問：観光産業を活かした北東北の「交流拠点都市」に向けて、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(3つまで選択)

結果：観光産業の育成に向けた基盤づくりと魅力の向上、さらに観光に関わる雇用の拡大に対する要望が高くなっています。



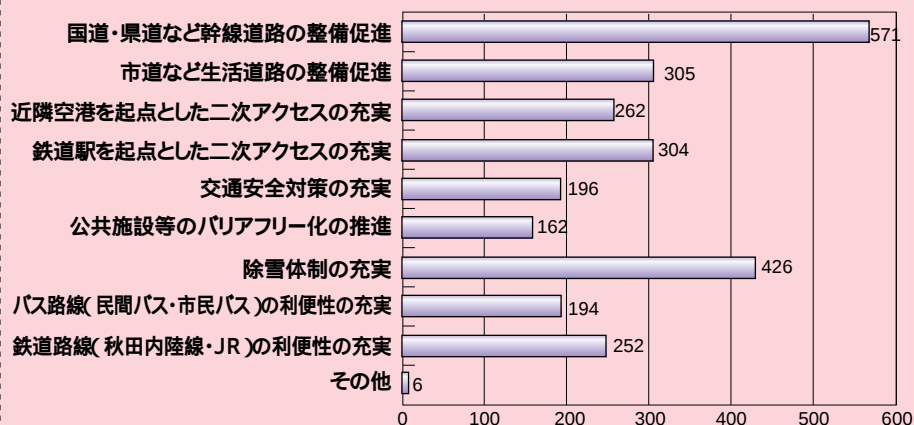
質問：さまざまな交流でつくる「生活文化都市」に向けて、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(3つまで選択)

結果：地域にある伝統文化、行事等の保存と伝承、医療、福祉の充実に対する要望が高くなっています。



質問：観光や暮らしの中で人の行き来をさかんにする「交通の整備」に向けて、どのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまで選択)

結果：幹線道路の整備促進、除雪体制の充実、生活道路の整備促進の要望が高くなっています。



質問：まちづくりをサポートする「行財政の改革」に向けて、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(3つまで選択)

結果：市職員数の適正化、コストを意識した行政運営などに加え、まちづくりの計画的な推進が求められています。

